



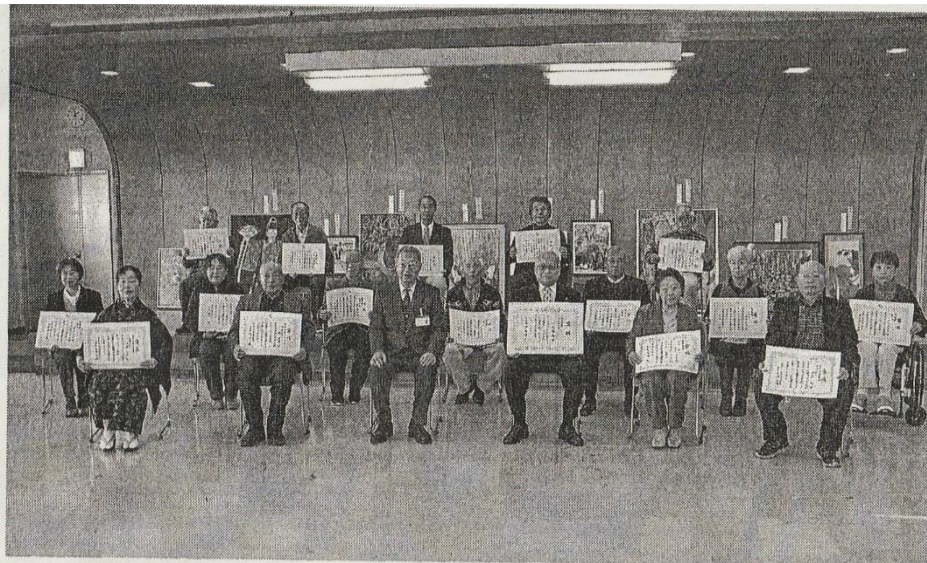
# 結の里「南信州」通信

Vol.6

令和4年12月16日、長野県飯田合同庁舎にて「令和4年度長野県長寿社会開発センター表彰」「第34回全国健康福祉祭神奈川・川崎・相模原大会美術展表彰」「2022長野県シニア作品展入賞者表彰」が行われました。

表彰式では、長野県飯田保険福祉事務所所長・長野県シニア大学飯伊学部学部長松岡裕之さんより表彰者の皆さんに賞状が授与されました。

特に長野県シニア作品展は飯伊地区では過去最高の14名の方が入賞されました。



表彰を受けた県シニア作品展の入賞者ら

## 活力ある長寿社会へ

筒井さん  
全国で入賞  
シニア作品展入賞者など表彰

県長寿社会開発センター表彰と、信州ねんりんピック県シニア作品展入賞者などの表彰式が16日、飯田合同庁舎であった。各入賞者の作品は22日まで、県飯田合同庁舎ロビーに展示する。今年、シニア大卒業者が加入する

賛助会の活動振興に功績があった1人と2団体、神奈川県で開いた全国ねんりんピックの美術展入賞した1人、飯田創造館であった信州ねんりんピック県シニア作品展の入賞者14人を表彰。県飯田保健福祉事務所の松岡裕之所長が賞状を伝達した。

同センター賞の受賞者を代表して、飯伊地区賛助会長の森山幹夫さん(73)は「皆さんの力添えを受けて賛助会活動を進めた」と語った。

飯田市浜井町には「皆さんの力添えを受けて賛助会活動を進めた」と語った。

全国ねんりんピック

の写真の部で入賞した筒井崇博さん(74)は「賞を励みにますます頑張っていきたい」と語った。作品「喜色満面」は、よこね田んぼで園児がどろんこ遊びの場面を撮影した。県作品展の日本画で知事賞の丹羽邦勝さん(85)は「5年前に永町は「5年前に」の知事賞。全国大会へも行きたい」と話した。作品「爽」は、茶室のつくばいをモチーフに、創造館の絵画教室で描いた。

丹羽さんの作品は、同じく日本画でセンター理事長賞の林英寿さんの作品「翁」とともに来年の全国ねんりんピックへ出品する。